

ぷよぷよ講座「覚えておくと便利な無駄知識」

・ 5 連結は強い

4 連結から 5 連結にするときは得点の増え方がほかと比べて大きいです。

したがって、4 連結 + 6 連結の形よりも、5 連結 + 5 連結の形のほうがつよくなります。

4 → 5 の連結以外は得点の増え方が一緒です。5 連結が強いというのは逆に 4 連結の形が弱いということでもあります。できるだけ催促は 5 連結以上を使うといいでしょう。

・ 操作速度を上げるための知識

ぷよを横に移動する入力から下に入力を切り替えるまでの斜めに入力された時間はぷよが自由落下している無駄な時間となっています。

また、ぷよを横に移動させ、目的の列に移動させるときにも無駄が発生しています。端まで移動させたあとにまだ横に入力している時間、2 列目に起きたいのに 1 列目まで行ってしまっただけ戻している時間。これらの無駄な時間がどれだけあるかが、AC 操作の速度差となります。横入力を最小限にして、下入力への切り替えを早くすることで速度が上がっていくでしょう。

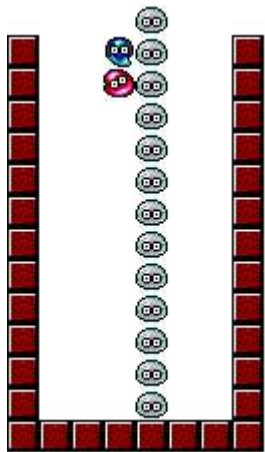
・ 博打の有効利用

みんな大嫌い博打ですがうまく利用することで勝ちに繋げる事ができます。51%の確率で勝利することができる博打ならば当然あります。また、相手に何をしてくるか予想させにくくさせたり、戦いの流れを変える、博打を打つことで相手をいらいらさせるなどの目的を持って使うのは連戦で特に有効です！

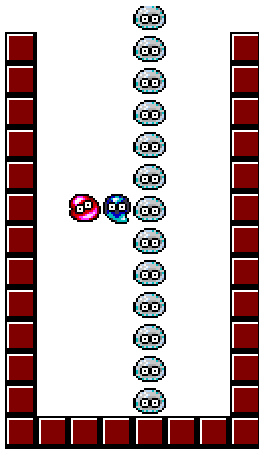
・ 壁けり

これはぷよの横移動を子ぷよで壁を蹴ることで行うというテクニックです。横入力をせず、下に押しっぱなしの状態ですぷよを移動させることができます。

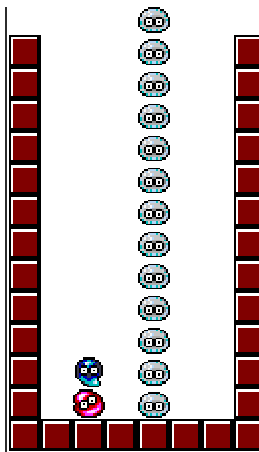
例



ここから下を押しっぱなしで



壁を蹴る



もとに戻しておきます。横入力は不要！